

**令和6年度 静岡県高等学校新人体育大会柔道競技
兼 第47回全国高等学校柔道選手権大会静岡県予選 大会要項**

主 催 静岡県高等学校体育連盟・静岡県教育委員会・静岡県柔道協会
後 援 (公財)静岡県スポーツ協会
主 管 静岡県高等学校体育連盟柔道専門部

1 地区予選

部門	地区	期日	会場	開場	計量	監督会議	開会式
男女個人 試合	東部	令和6年 10月5日(土)	市立沼津高校 沼津市三枚橋字鐘突免673 TEL 055-921-0805	8:00	8:45 ～9:15	9:30	10:00
	中部	令和6年 10月5日(土)	静岡県武道館 藤枝市前島2-10-1 TEL 054-636-2332	8:00	9:00 ～9:30	9:30	10:00
	西部	令和6年 10月5日(土)	浜松市武道館 浜松市中央区西浅田2-3-1 TEL053-456-0314	8:00	8:30 ～9:00	9:15	10:00

※県大会出場枠：男子各階級各地区上位8名 女子各階級各地区上位4名（各地区で順位をつける）

部門	地区	期日	会場	開場	計量	監督会議	開会式
男女団体 試合	東部	令和6年 11月2日(土)	市立沼津高校 沼津市三枚橋字鐘突免673 TEL 055-921-0805	8:00	8:45 ～9:15	9:30	10:00
	中部	令和6年 11月4日(月祝)	静岡県武道館 藤枝市前島2-10-1 TEL 054-636-2332	8:00	8:45 ～9:15	9:30	10:00
	西部	令和6年 11月2日(土)	浜松市武道館 浜松市中区西浅田2-3-1 TEL053-456-0314	8:30	9:15 ～9:45	10:00	10:30

2 県大会

部門	期日	会場	開場	受付	計量	監督会議	開会式
男女個人試合	令和7年 1月18日(土)	静岡県武道館 藤枝市前島2-10-1 TEL 054-636-2332	8:30 8:00	8:30 ～9:15	8:45 ～9:15	9:30	10:00
男女団体試合	令和7年 1月25日(土)	静岡県武道館 藤枝市前島2-10-1 TEL 054-636-2332	8:30 8:00	8:30 ～9:15	8:45 ～9:15	9:30	10:00

3 参加資格

- 高体連加盟校に在籍する生徒で、平成18年4月2日以降に生まれた者。なお、令和6年4月2日現在で、18歳未満であり第1・2学年に在籍していること。ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
- 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。ただし、一家転住等の理由によりやむをえない場合は、静岡県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を得ること。
- 統廃合の対象となる学校の参加については、高体連の規約に従うものとする。

4 試合規定

- 試合は国際柔道連盟試合審判規定(2022～2024)ならびに(公財)全国高体連柔道専門部申し合わせ事項による。
- 試合時間は3分間とする。
- 団体試合の「優勢勝ち」の判定基準は「技あり」または「僅差」（「指導」差2）以上とする。チームの内容が同等の場合は代表戦を行う。代表戦の試合方法は「5 試合方法」で定める。
- 個人試合における「優勢勝ち」の判定基準は「技あり」または「僅差」（「指導」差2）以上とする。試合終了時に技による評価が同等の場合は、ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、必ず勝敗を決する。
- 試合終了時に得点差がない場合、もしくは、「指導」差が1以下の場合は、ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行う。延長戦は、「技あり」以上の得点があった時点、または、「指導」の数に差が出た時点で試合終了となる。

*「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、ゴールデンスコア

方式の延長戦を時間無制限で行い、勝敗を決する。延長戦で「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、再度ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、必ず勝敗を決する。

5 試合方法

(1) 男女個人試合

原則としてトーナメント戦とする。

(2) 男子団体試合

原則としてトーナメント戦で行う。各チーム間の試合は、**点取り試合**とする。試合は各チーム5名で行い、試合ごとのオーダーの変更を認める。勝点の内容に差をつける。チームの内容が同等の場合は、代表選手を任意に選出して代表戦を行う。代表戦の優勢勝ちの判定基準は「技あり」または「僅差」（「指導」差2）以上とし、試合終了時に得点差がない場合はゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、必ず勝敗を決する。

(3) 女子団体試合

原則としてトーナメント戦で行う。各チーム間の試合は、体重別の点取り試合とする。試合は各チーム3名で行い、試合ごとのオーダー変更は行わない。申込した選手で交代した者は、再び出場することができない。勝点の内容に差をつける。チームの内容が同等の場合は、代表戦を行う。代表戦は引き分け対戦の中から抽選で選び、ゴールデンスコア方式の試合を時間無制限で行う。代表戦の判定基準は「技あり」または「指導」差1以上とする。なお、引き分け対戦がない場合は、両者反則負けなどで勝敗がつかなかった対戦を代表戦とする。また、両チームが選手の負傷などで2名しかおらず、引き分け対戦がない場合などは、代表選手をすべての対戦の中から抽選で選出してゴールデンスコア方式の試合を時間無制限で行う。

6 参加制限

(1) 男女個人試合

ア 体重区分は次の4階級及び無差別とする。

男子

60kg級 (60kg以下)

66kg級 (60kgを超え66kg以下)

73kg級 (66kgを超え73kg以下)

81kg級 (73kgを超え81kg以下)

無差別級

女子

48kg級 (48kg以下)

52kg級 (48kgを超え52kg以下)

57kg級 (52kgを超え57kg以下)

63kg級 (57kgを超え63kg以下)

無差別級

イ 計量に合格しない者は出場できない。

ウ 男女とも1校につき各階級上限を6名以内とする。但し男女それぞれ総数20名を超えてはならない。1校で1階級に5～6人出場する場合、組合せ作成上、初戦で同一校選手が対戦することもあり得る。

エ 外国人留学生の参加人数制限は設けない。

オ 女子は以下の階級に登録できる。

団体試合・先鋒(52kg以下)に登録した者：個人試合は、48kg級・52kg級・無差別のいずれかに登録できる。

団体試合・中堅(63kg以下)に登録した者：個人試合は、48kg級・52・57・63kg級・無差別のいずれかに登録できる。

カ 県大会において、各地区代表枠に満たない場合、他地区から補充する。

(2) 男子団体試合

ア 地区予選を実施。各地区ベスト8までを県大会のシード対象とする。

イ 監督（顧問）1名、選手7名、計8名、各校1チーム以内の申込みとする。

ウ 申込み時の選手の下限は3名とする。また、5名に満たない場合は後ろ詰めとする。なお、選手が3名に満たない試合は成立しない。

エ 外国人留学生のチーム人員は、1名以内とする。

オ 申込み後補充する選手は、試合当日学校長の出場承認書を提出し監督会議の承認を受ける。（2名以内）

(3) 女子団体試合

ア 地区予選を実施。各地区ベスト8までを県大会のシード対象とする。

イ 監督（顧問）1名、体重区分の選手3名、補員2名、計6名、各校1チーム以内の申込みとする。

ウ 体重区分は次のとおりとする。

先鋒：52kg以下、 中堅：63kg以下、 大将：無差別

なお、体重の軽い者は重い階級に出場できる。また、補欠は該当する階級に出場でき、補充する際の順番は問わない。計量にパスしない者は出場できない。

エ 外国人留学生のチーム人員は、1名以内とする。

オ 申込み後補充する選手は、試合当日学校長の出場承認書を提出し監督会議の承認を受ける。（1名以内）

登録した選手を抹消する場合は、すでに申し込みをした補欠をその位置に補充し、新たに登録する選手は補欠に入れる。

7 参加申込

- (1) 各地区予選(男女個人試合) **令和6年9月18日(水) 16時必着**
各地区予選(男女団体試合) **令和6年10月10日(木) 16時必着**

地区大会参加申込書: 文書(学校長印あり)を文書送付先へ郵送する。Excelデータをデータ送信先へメールする。

	文書送付先(地区委員長)	データ送信先
東部	〒410-0013 沼津市東熊堂491 飛龍高等学校 小塚 直哉 TEL 055-921-7942 FAX 055-924-6998	toubujudo01@gmail.com (富士市立高等学校 佐原 江利菜)
中部	〒422-8074 静岡市駿河区南八幡町1-1 城南静岡高等学校 高田 幸治 TEL 054-285-6156 FAX 054-284-0660	Kimitoshi01.unno@edu.pref.shizuoka.jp (科学技術高等学校 海野 公敏)
西部	〒439-0022 菊川市東横地1222-3 小笠高等学校 大原 尚喜 TEL 0537-35-3181 FAX 0537-36-4690	takanori01.ito@edu.pref.shizuoka.jp (浜北西高等学校 伊藤貴能)

※地区予選申込書の「順位」…各階級ごと、校内で順位をつけて申し込むが、強い者を上位の順位とする。

- (2) 県大会(男女個人試合の県大会出場者・男女団体試合のすべての学校) **令和6年11月22日(金) 16時必着**

県大会参加申込書: 文書(学校長印あり)を文書送付先へ郵送する。Excelデータをデータ送信先へメールする。

	文書送付先(県事務局)	データ送信先
県大会	〒427-0034 島田市伊太2075-1 島田樟誠高等学校 中村 航 TEL 0547-37-3116 FAX 0547-37-3129	judo.koutairen@gmail.com (島田樟誠高等学校 中村 航)

- (3) 個人情報の取り扱いについて、大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動のみに利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。参加申込書の提出により、下記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応します。

- ア 大会プログラムに掲載されます。
イ 競技会場内でアナウンス等により紹介されることがあります。
ウ 組み合わせ・結果等がホームページ等に掲載されることがあります。
エ 報道機関等が撮影した写真・動画が、新聞・雑誌・報告書及びホームページ等で公開されることがあります。

8 表彰・全国大会

- (1) 各部門1位から3位までを表彰する(3位決定戦は行わない)。
(2) 男女個人試合各階級1位の者、男女団体試合各1位のチームを全国高等学校柔道選手権大会の本県代表とする。
期日 男女個人試合: 令和7年3月19日(水) 男女団体試合: 令和7年3月20日(木祝)
場所 日本武道館 東京都千代田区北の丸公園2-3

9 県大会組合せ

主管の県高体連柔道専門部ならびに県柔道協会の代表者によって行う。(12月上旬、静岡学園高校を予定)

10 引率・監督

- (1) 引率責任者は校長の認める当該校の職員とする。
(2) 監督は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。(外部指導者(コーチ)申請書を提出することにより試合時、ベンチに入ることが可能となる。)高校総体予選時に申請書を提出済みの外部指導者は改めて提出する必要はない。

11 脳震盪の対応について

- (1) 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
(2) 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することを不可とする。至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。
(3) 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
(4) 当該選手の指導者は大会事務局及び全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

12 皮膚真菌症(トングランス感染症)について

- (1) 発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。
(2) 感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。
(3) もし選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。

13 その他

- (1) 大会当日、競技中選手が負傷した場合は、主催者(柔道整復師等)が応急の処置はするが、その後の責任は負わない。出場者は健康保険証を持参すること。
- (2) 各校で赤帯・白帯を用意する。
- (3) 男女団体試合出場校は オーダー表を次のように作成し、各学校の封筒(角型2号、A4用紙が入る大きさ)に入れて大会当日受付に提出する。
A 4 上質紙を縦半分に切ったものへ記入する(プリントアウト・マジック・墨等)。
男子 8 枚(学校名+選手 7) 女子 6 枚(学校名+選手 5)

A 4 上質紙を切る	選手名	校名
	二 鈴 木	初 田 中
		静 岡 高